

令和6年度 第1回 荇田西コミュニティハウス委員会議事録

- ◆ 日時 令和6年6月15日(土)午前10時～11時40分
- ◆ 場所 荇田西コミュニティハウス 大会議室
- ◆ 出席 委員14名中、9団体10名の出席
荇田西コミュニティハウス 館長

開会 荇田西コミュニティハウス 館長

委員自己紹介

議事

1 コミュニティハウス委員会の目的などについて

- (1) 横浜市荇田西コミュニティハウス委員会要綱
- (2) 横浜市地区センター条例(抜粋)
→ 資料1, 2 館長説明

Q: 指定管理についてもう少し詳しく

A: 公の施設の運営について、公募の名から選ばれた団体を指定管理者とするもので、荇田西コミュニティハウスは、H27年度の開館より、「公益社団法人横浜市民施設協会」が指定管理者として請け負っており、現在2期目で3年目となっている。同団体は、青葉区内の地区センター5館とコミュニティハウス3館の指定管理者として管理運営をしている。

2 新役員(会長・副会長)の選任について

全員一致により、引き続き 会長は鳥屋尾委員、副会長は松山委員に決定
鳥屋尾会長 挨拶

荇田西コミュニティハウスは、建物と公園、中と外を一体化した施設であり、特徴といえる。4月の『竹フェス』では600人を超える参加者だったと聞いている。このような、荇田西コミュニティハウスの特徴を生かした運営をこれからも行っていただきたい。

3 荇田西コミュニティハウスからの報告事項について

- (1) 令和5年度の利用状況及び利用状況の推移 → 資料4-1, 4-2 館長説明
 - ・ R元年からの推移をみても、コロナ禍前に戻ってきていると言える。
 - ・ 今年度より、市民局からの通知を受け、来館者の性別の聞き取りは廃止となっている。
- (2) 令和5年度「荇田西憩いの広場」利用状況 → 資料5 地区社協・松山会長より説明
 - ・ 「荇田西憩いの広場」は、利用者が用具の設置・撤収を行うフリースペースとしてR2年10月にオープンし、荇田西地区社協と荇田西連合自治会が主体となって運営している。利用促進の取組で始めたラジオ体操は、毎週土曜日に広場で行っており、荇田西地域の4番目のラジオ体操会場として、今ではすっかり定着しており、新しい参加者も増えつつある。
 - ・ R5年度の広場の利用実績では、利用者数の合計が2251人となった。

ご意見

現在、荇田西小学校の学校・地域コーディネーターをしていて、6月後半に荇田西コミュニ

ティハウスの見学が予定されており、付き添って来ることになっている。その際に憩いの広場を使うと聞いている。

館長

2年生3クラスなので、コミュニティハウスの中の活動を分けて見学後、憩いの広場で館長の話、利用者の話を聞いてもらう予定。

社協

荏田西小学校の子どもたちが憩いの広場を使うことで、ぜひPRとなればよい。子どもたちから、家族や仲間でのフリーの利用につながればよいと考えている。今後は、フリーのプランを考えた利用をどんどん進めてもらいたいと考えている。

(3) 令和5年度自主事業報告 → 資料6 館長説明

- ・ 荏田西コミュニティハウスの自主事業は、地域と連携した事業が多く、地域ケアプラザや自治会、社協との協働事業を行ってきた。
- ・ 年間で行っている読み聞かせの他、コンサートやクラフトなども利用者の希望に合わせて展開してきている。

(4) 令和6年度自主事業計画 → 資料7 館長説明

- ・ 協働事業では、今年度も様々な団体と連携して事業を行う予定、特に自治会の皆さまとの活動も多いのでよろしくお願いいたします。
- ・ 青葉区制30周年のイベントとしては、4月に『竹フェス』を行い約650人の参加でにぎわった。また、フィリアホールとの協働事業は、荏田西コミュニティハウスで9月に『木管三重奏』のコンサート行う。その後他館もそれぞれの演奏を行い、最終的にフィリアホールで集結しコンサートを行うことにしている。

Q: 『竹フェス』での人数は650人とすごい数だが、そんなに入れたのか？

A: 10時からだったが、早めに来られた方もあり、14時近くまで行った延べ人数である。今年度は、土木事務所に申請して、荏田西憩いの広場の隣の土木の広場もフェンスを開けて利用した。出店ブースも増え、とても盛況だった。

Q: 『夏休み鉄道模型運転会』は、毎月やっているNゲージの運転会とは違うものか？

A: 荏田西三丁目ラベンダーの会が毎月行っている運転会を、夏休みはコミュニティハウスがコラボして大きく広報し、拡大版として行うことで、より多くの子どもたちの参加を予定している。

(5) 令和5年度 利用者からの要望と対応 及び 修繕について → 資料8 館長説明

- ・ コピー機は、3月より新機種としリリースしている。

ご意見

新500円玉も利用可となり、とても快適となった。

(6) 令和5年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告 → 資料9 館長説明

- ・ 利用者会議で、アンケート結果などを報告することができ、利用者の皆さんの理解を深めることができた。

4 意見交換

ご意見

- ① 夜間の管理者(スタッフ)が女性一人の勤務は大丈夫なのか。
- ② 荏田西コミュニティハウスの業務が、来館者数が多いこと、外(憩いの広場)もあることなど多岐にわたっている中で、一人勤務であることの見直しは出来ないものか。問題提起として発言している。何かあってからでは遅いのではないか。

ご意見

- ① について、以前は男性スタッフも居た。男性の採用も考えてもよいのではないか。

Q: セキュリティについてどうなっているか。

A: 施設ではセコムとのセキュリティ契約をしており、その中で「緊急ボタン」を設置している。ボタンを押すと、セコムからの確認電話が入り、対応がない場合もセコムの判断で駆けつけてくれることになっている。何かあれば、もしくは「不審者」との断定が出来なくても、セコムに相談するようにと、スタッフには常々確認している。

Q: ②について、現状の勤務体制はどうなっているか。

A: 通常は、常勤(館長)が、9時～5時の勤務、夜間の4時間をスタッフが勤務している。館長の週2日の休みは、スタッフが午前、午後、夜間を4時間ずつ勤務している。加えて、自主事業や、会議などの予定がある場合は、必要に応じて二人体制をとっている。

皆さまにご心配いただいて、とても感謝しているが、配置人員については、指定管理の契約の話になってしまう。館長裁量としてできる範囲でスタッフと二人勤務も交えながら運営している。

ご意見

無理のないように、セコムの活用や、二人勤務を取り入れて運営に当たってほしい。

Q: 防犯の関しては、防犯カメラは？設置しているのであれば、もっと周知が必要。「見守り中」などの掲示を。すぐに対応してほしい。

A: 施設内に4か所設置しており、事務室にてモニターで見ることができる。周知のための掲示を考える。

ご意見

荏田西コミュニティハウスは、自治会館代わりとも言ってもよいほど、自治会会議等にたくさん利用している。例えば、現在、自治会館の屋根に太陽光発電設備をつけるのに補助金が出る制度を利用して、自治会がリーダーシップを取って、当館にも設備を入れると、光熱費が抑えられ、勤務体制の見直し等に回せるのではないか。もっと自治会が援助などできないものか。

ご意見

コミュニティハウスの委員会に初めて出席したので、運営上のいろいろなことがわかってよかった。自身の自治会でも伝えていきたい。

ご意見

夜間の開館時間や、勤務のことも初めて知った。自治会として協力できることがあれば考えていきたい。

閉会挨拶 松山副会長

皆様お疲れ様でした。

本日の報告より、稼働率も高く、自主事業もこれだけ多く開催していること、また皆さんからのご意見などからも、心配になる部分も多い。今後は自主事業をもう少し1/3くらいはセーブしてよいのではないかと。そうすることで、もっと余裕を持って運営にあたってほしい。

また、本日のご意見では、運営上の足りていないところなどの話も出たが、委員会で検討できる話と、行政が対応する話とは、分けて考えなければならない。ただ、本日は、皆さまに知ってもらうためのいい委員会になったと思う。皆さまからのご意見をたくさん出していただけてよかった。

閉会 館長

本日は、たくさんのご意見をいただき、対応できることは、すぐ対応し運営に生かしていきます。お忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。